

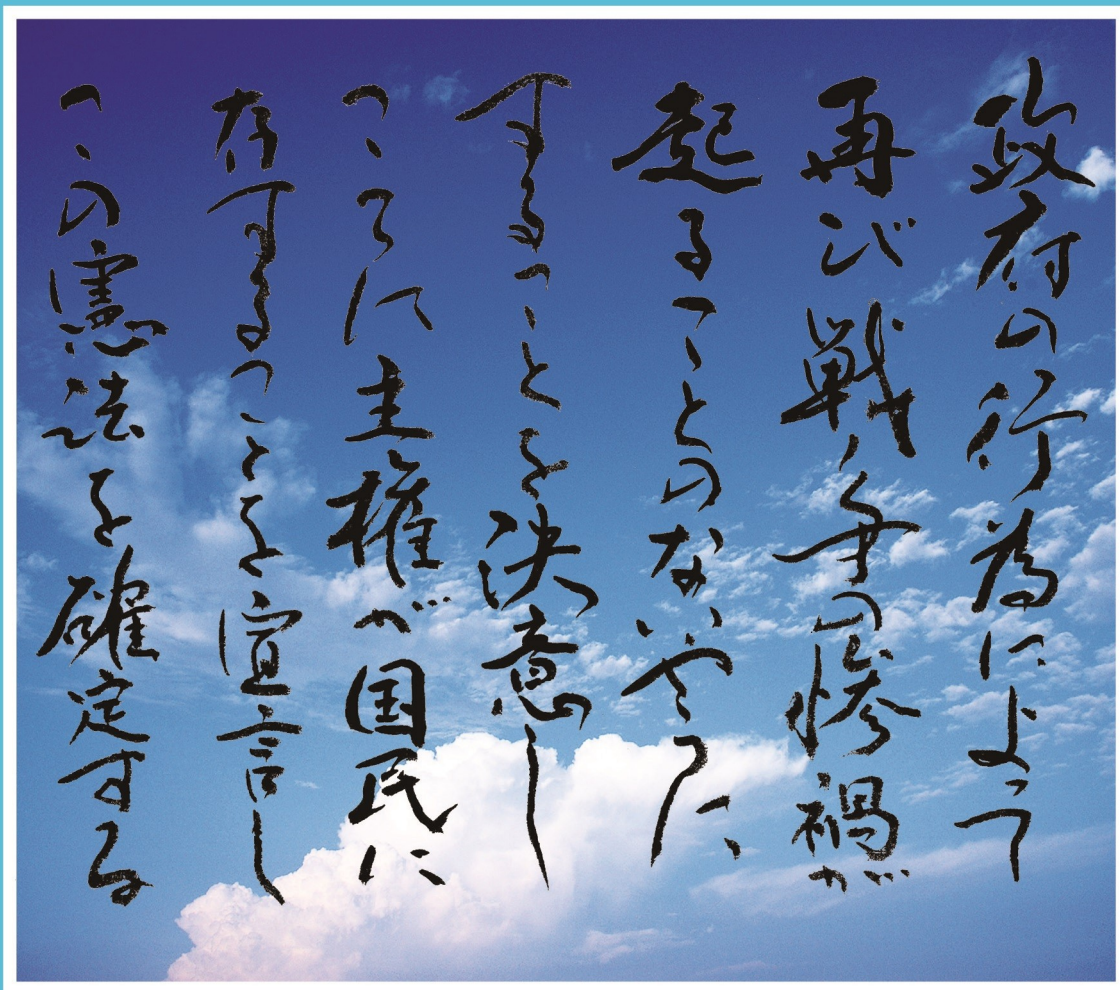
「アジアから問われる日本の戦争」展

2026

5月2日[土] 10時半～18時 3日[日] 10時～17時 4日[月] 10時半～16時

阿倍野市民学習センター

入場無料 [地図裏面]



【メインイベント①】5月2日 13時半から 講堂にて

木村知義 講演会

協力金:1000円

逆流の時代 いま立ち戻るべき日中関係の原点とは



高市発言に対してなぜ中国はこれほどまでに警戒するのか。本質的な時代の転換点に私たちはいるのではないのでしょうか。〔プロフィール〕1948年生まれ。1970年NHK入局。アナウンサーとして主にニュース・報道番組を担当し、中国・アジアをテーマにした番組の企画、取材、放送に取り組む。2008年NHK退職後、北東アジア動態研究会主宰。

【メインイベント②】5月4日 13時から 講堂にて

映画『豹変と沈黙』

協力金:1000円

上映と原義和監督のトーク

一兵卒たちの日中戦争……その奈落と業火。戦中日記が明かす驚くべき真実とは。中国をはじめアジアの戦場で何があったのか。戦中日記を丁寧に読み解くことで歴史の真実に迫ろうとするドキュメンタリー映画です。(2025年104分)〔原監督プロフィール〕1969年 愛知県名古屋市生まれ。2005年より 沖縄を生活拠点にドキュメンタリー番組の企画制作を行う。制作は「戦場のうた～元“慰安婦”の胸痛む現実と歴史」(2014年民放連報道番組最優秀賞)など。2021年に映画「夜明け前のうた～消された沖縄の障害者」を劇場公開。

講演、映画の集い

講堂にて

※戦争展への協力金として3日間通しで500円いただきます

5月2日(土)

10:40~ 【映画上映】はだしのゲン 涙の爆発

第一部「はだしのゲン」に続く第二部。終戦後の広島を舞台にわんぱく少年ゲンと原爆孤児たちのバイタリティーあふれる行動を通して被爆の残酷さを浮き彫りにする。脚本・監督は「はだしのゲン」の山田典吾、撮影は小林節夫がそれぞれ担当。1977年製作123分。

5月3日(日)

10:30~ 【ミュージカル】糸をつむぐ人魚姫

貧困と搾取から逃れるため、海女ソヨンと仲間たちは大阪へ渡る。待ち受けていたのは、紡績工場の過酷な労働と、朝鮮人女性への容赦ない差別だった。2025年11月22日(土)、和泉市・弥生の風ホールで録画したミュージカル作品を上映。

13:30~ 【ドキュメンタリー】日本を戦場にするな

藤本幸久・影山あさ子監督作品 2026年 上映時間48分
2006年の米軍再編合意以降、日米の軍事的一体化が進んだ。いま準備されている戦争は、自衛隊が米軍の代わりに中国と戦う戦争だ。2025年8月、防衛省は全国6か所に敵基地攻撃可能な長距離ミサイルを配備する計画を発表した。

14:30~ 【講演】講師：青木茂 中国強制連行・強制労働と「万人坑」

日本への中国人強制連行を知る人はいても、中国国内での強制連行、強制労働を知る人はほとんどいない。日本軍と企業によって死ぬまで酷使された中国人被害者の遺体は推計数百万にも及び、その死体捨て場が「万人坑」である。

5月4日(月)

10:30~ 【映像と講演】講師：墨面 台湾原住民族「靖国」での闘い

高金素梅(チワス・アリ)をはじめとする原住民の「ヤスクニ」での闘いは、「皇民化」の「呪縛」からの解放と民族の尊厳を取り戻す闘いだ。靖国神社境内での彼、彼女らの怒りの雄叫びは、台湾の「親日神話」に惑わされた日本と日本社会にも向けられている。

市民の手で戦争展を 作りましょう！ 賛同金のお願い

「アジアから問われる日本の戦争」展は、加害の展示を撤去したピースおおさかに危機感を覚えた市民の手によって、「市民の手で子どもたちに正しい戦争を伝えなければならぬ」とスタートしました。

財源もみなさまの賛同金のみです。

団体賛同1口 3000円

個人賛同1口 500円

振替口座：00940-1-237543

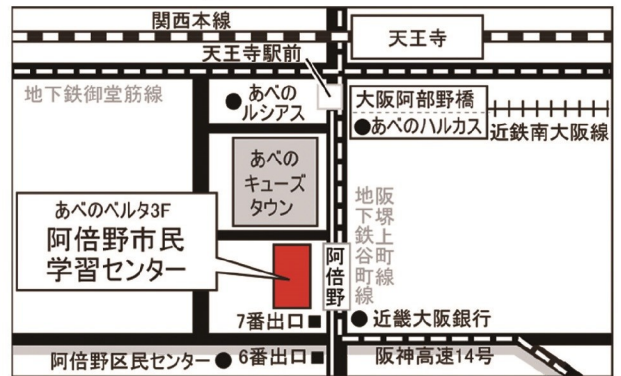
(ピースを取り戻す会)

※「戦争展賛同」とご明記ください

名前公表の可否を通信欄あるいはメールにてお知らせください

【会場アクセス】

地下鉄谷町線阿倍野駅下車7番出口より地下直結あべのベルタ3階



(写真は昨年の戦争展より)

「アジアから問われる日本の戦争」展2026 実行委員会

E-mail regain_peace@yahoo.co.jp Tel 080-5634-3553

展示内容や講演会・映画上映等の情報は順次フェイスブックに公開します。

フェイスブックのページはこちらのQRコードから ⇒



【構成団体】アジア民衆歴史センター/1%の底力で朝鮮学校の民族教育を支える会/糸をつむぐ人魚姫実行委員会/岩国労働者反戦交流集会実行委員会/大阪城狛犬会/朧庵/音楽と平和のつどい/韓国の原爆被害者を救援する市民の会/関西わだつみ会/京都・祝園ミサイル弾薬庫問題を考える住民ネットワーク/神戸・南京をむすぶ会/参戦日本兵の写真/書のサロンW.S./侵略と加害の教科書展示/設置理念に則ったピースおおさかを取り戻す会/戦死した叔父の遺した卒業アルバム/戦争と看護を研究する会/戦争プロパガンダ研究会/治安維持法犠牲者国賠要求同盟堺支部/とめよう戦争!伊丹自衛隊・防衛省申し入れ行動/南京大虐殺60ヵ年大阪実行委員会/南西諸島への自衛隊配備に反対する大阪の会/日中友好協会大阪府連合会/日中友好協会堺支部/日中民間交流促進会/日本の近現代史を問う会/バナバ民族協会日本/撫順の奇蹟を受け継ぐ会関西支部/米軍Xバンドリーダー基地反対京都連絡会/平和と民主主義をめざす全国交歓会(ZENKO南大阪)/みんなビ(みんなで考えよう「慰安婦」問題)/靖国合祀イヤですアジアネットワーク/リブ・イン・ピース☆9+25/琉球弧の軍事要塞化に反対する有志の会/領土教育研究会 ほか